

NPO法人 多摩源流こすげ 活動報告

平成27年3月17日(火)

小菅村役場仮庁舎2階会議室



～NPO法人多摩源流こすげの目標～

- ① **多摩川下流域との人的・資金的な強固な枠組み**
 - ・企業との連携
 - ・多摩川源流大学との連携
- ② **小菅村の資源を活かした特産品の開発・普及**
 - ・特産品の付加価値向上に向けた取組
 - ・小菅村物産展の開催
- ③ **健全な森林づくり 森林資源の循環・活用**
 - ・小菅村シカ捕獲プロジェクトの推進
 - ・苗木づくりの活性化の推進
- ④ **上下流連携の推進**
 - ・多摩川源流体験教室の実施
 - ・下流域の行政との協働活動、学生、視察の受入

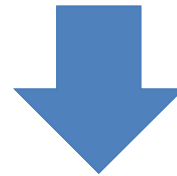
①多摩川下流域との人的・資金的な強固な枠組み

- ・日本オフィス・システム株式会社「NOS百年の森」
コーディネート
- ・日本たばこ産業株式会社「JT助成事業」むらツアーの開催
- ・株式会社阪急交通社「森林再生・水源保全ボランティア」
コーディネート

**日本オフィス・システム株式会社
「NOS百年の森」コーディネート**

森林整備協定書(平成21年9月25日締結)の期間満了

- **日本オフィスシステム株式会社と森林所有者と村との
つなぎ役として第2期森林整備協定書の締結に向けた
コーディネート**



- **協定面積1.96ha→2.5haに拡大し、第2期目となる
森林整備協定を締結(9月1日)**

日本オフィス・システム株式会社
「NOS百年の森」コーディネート

- 4月19日(土) 家族プログラム(じゃがいも植付)**
間伐作業
- 6月13日(金) わさび田見学**
植栽作業(NOS・i-NOS新人研修)
- 8月 1日(金) 夏休み家族プログラム(じゃがいも収穫)**
下草刈り・フォレストアドベンチャー・川遊び
- 10月17日(金) 座学(5年間の振り返り・森林情勢)**
間伐作業
- 11月14日(金) 松姫峠頂上からの富士山観察**
間伐作業
- ※6月4日(水)と12月4日(木) 小菅村物産展を開催**

日本オフィス・システム株式会社 「NOS百年の森」コーディネート



日本オフィス・システム株式会社 「NOS百年の森」コーディネート



大人達がボランティア活動をしている間に、子ども達は川遊び。
これからは小菅の子ども達との交流も考えていきたいです。

日本たばこ産業株式会社「JT助成事業」むらツアーの開催

●村ツアー ～リピーターさんいらっしゃい！～

5月29日(木) わさび田案内

7月31日(木) ヤマメの養殖

9月 4日(木) 竹ざるづくり体験

10月25日(土) こんにゃく畑案内(JTの森オブショナルツアー)

10月30日(木) こんにゃく畑案内

11月27日(木) 干し柿づくり体験

12月 4日(木) 干し柿づくり体験

●1dayツアー

1月24日(土) 竹の背負かごづくりツアー

2月28日(土) 昔ながらのこんにゃくづくりツアー

3月 7日(土) 味噌づくりツアー

日本たばこ産業株式会社「JT助成事業」むらツアーの開催



株式会社阪急交通社 「森林再生・水源保全ボランティア」コーディネート

- ・日 時 10月 4日(土) 10:00~15:00
- ・場 所 中組地区 大久保地内
- ・内 容 東京農業大学 宮林教授による座学～間伐作業
- ・参加者 阪急交通社社員18名



②小菅村の資源を活かした特産品の開発・普及

- ・特産品の販売促進、加工品づくり

- ・各種イベントへの出店



特産品の販売促進、加工品づくり

- ヤマメ、わさび、わさび漬け、こんにゃく、小菅産野菜の販売促進
東京農業大学、天ぷら天悟より注文を受け発送

- マコモタケの流通促進

県内飲食店(パン屋含む)	4箇所
県外飲食店	4箇所
県内外個人販売	4名
各種イベントでの販売	6箇所

- チーズとマコモタケのサレマフィン
(山梨県産の材料を中心に活用)



各種イベントへの出店

西原ふるさとまつり

うまいものフェア

大月軽トラ市

ポール・ラッシュ祭

狛江市イベント



③健全な森林づくり 森林資源の循環・活用

- ・小菅村シカ捕獲プロジェクト事業
- ・苗木づくりの活性化の推進
- ・企業の森への積極的アプローチ

小菅村シカ捕獲プロジェクト事業

（背景と目的）

全国各地でニホンジカの分布拡大と植生被害が報告されている中、小菅村においても予想以上の被害が増えてきている。

植生被害及び農業被害を減少させるため、新たな捕獲担い手によるシカ捕獲の推進を図る。

（取組内容）

- 4月 罠いわな、餌・センサーカメラ設置
- 5～ 7月 罠いわな見回り
- 9月 くくりわな講習
- 9～12月 くくりわなの設置・見回り

※ シカの捕獲の都度個体処理

小菅村シカ捕獲プロジェクト事業



小菅村シカ捕獲プロジェクト事業



苗木づくり活性化の推進

村内の方に育ててもらった「もみじ」と「栃」の苗木の植え替えを行い、来年度以降の販路等について、本年度は検討を行いました。



企業の森への積極的アプローチ

現在コーディネートを行っている

- ・日本オフィス・システム株式会社
- ・株式会社阪急交通社

の他にも、

企業連携も兼ねた企業の森づくりに対し積極的にアプローチを行っています。

● 平成26年度相談件数 2件

いずれも、家族プログラム等の組み合わせを希望。
親子参加型のプログラムづくりも必要。

④ 上下流連携の推進

- ・多摩川源流体験教室の実施
- ・下流域の行政との協働活動
- ・学生の受入
- ・各種視察研修等の受入

多摩川源流体験教室の実施

- ・日 時 7月17日～8月24日
- ・参加者 23団体 755人(うち個人参加17人)
- ・多摩川源流研究所とNPOのタイアップ事業として実施



**自然の中では自分の安全は自分で守ることが大切です。
また、この体験を通じて源流域の大切さがきっと伝わったことでしょう。**

多摩川源流体験教室の実施



下流域の行政との協働活動

昭島環境緑化フェスタ 【東京都 昭島市】

- ・日 時 4月27日(日)
- ・場 所 昭島市役所

大田区河川敷清掃活動 【東京都 大田区】

- ・日 時 5月25日(日)
- ・場 所 大田区 多摩川河川敷

2014環境フェスタ 【東京都 立川市】

- ・日 時 6月 1日(日)
- ・場 所 立川市役所



学生の受入

地域づくりインターンの会【2名】

若者の地方体験交流事業(国土交通省)【2名】

法政大学 関司ゼミ【3名】

・受入期間

前期 8月1日(金)~8月12日(火) 3名

後期 9月1日(月)~9月14日(日) 4名

・村を訪れるインターン学生の連絡窓口とプログラムコーディネータ

今年度は男性と女性のバランスを考慮し、3団体の受入学生を男女別に受け入れたことにより、小菅村が大学相互間の交流の場として活用されたと思われる。

学生の受入



学生の受入

法政大学 小島ゼミ(フィールド・スタディ)

・日 時 8月19日(火)～8月20日(水)

・参加者 法政大学現代福祉学部 小島先生・朝比奈先生
学生24名

・内 容

1日目 村内案内～役場若手職員とのミーティング

2日目 お年寄り達を交えた体力測定・高ストレッチ講座
パネルディスカッション

～次の世代につなぐ小菅村の未来と村づくりを語ろう～

学生の受入



学生の受入

中央大学 渡辺ゼミ

- ・日 時 6月6日(金)~2月10日(火) 延べ6日間
- ・参加者 中央大学商学部 渡辺先生・学生延べ11名

- ・内 容
 - 6月 6日 事業案発表
 - 8月 9日 空家調査・農家訪問
 - 10月 4日 空家活用プラン発表
 - 11月17日 小菅お散歩ゆ~の路出店
 - 1月22日 WEBミーティング
 - 2月10日 村内宿泊業者(亀井屋旅館)視察

各種視察研修の受入

津久井まちづくりセンター

- ・日 時 4月28日(月)
- ・場 所 多摩川源流大学
- ・受入数 22名
- ・内 容 村の概要と多摩川源流域について

川崎市退職教職員の会・農業クラブ

- ・日 時 9月2日(火)
- ・場 所 多摩川源流大学→東京都水源涵養林→山水館
- ・受入数 15名
- ・内 容 源流域の説明→多摩川源流域の案内→
わさび漬けづくり体験

各種視察研修の受入

多摩きた生活クラブ生活協同組合源流見学会

- ・日 時 10月 1日(水)
- ・場 所 多摩川源流大学→東京都水源涵養林
- ・受入数 8名
- ・内 容 多摩川源流体験の活動と源流域の視察



これからの課題

多くの皆さまに応援していただきながら、取組の内容や活動の様子をなかなかお伝えすることができなくて申し訳ありませんでした。情報発信の在り方や方法について、更に研究・検討していきたいと考えております。

また、一緒に活動をしてくださる方、ご協力くださる方を募集しておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

ご清聴
ありがとうございました。

